



自民党 名古屋市議員 沢田 ひとみ



発行所 自民党名古屋市議員団 名古屋市中区三の丸3丁目1番1号 名古屋市役所内 電話(大代)052-961-1111(内線2017)



ごあいさつ



日頃より沢田ひとみの活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
ご縁をいただき、令和6年12月に自由民主党名古屋市議員団に入団して1年が経過しました。
また、入団に伴い新たに天白区で活動をさせていただくことになりました。
私は、子育て支援や教育の充実、女性や子ども若者の支援に軸足を置きながら、誰かが困ったときにきちんと寄り添えるまちづくり、声をあげにくい立場の方々の思いもきちんと届く社会づくりのため、現場で耳を傾け市政に届ける役割を、これからもまっすぐに果たしてまいります。
きらめく未来のために、皆様とともに一歩ずつ進んでいければ嬉しく思います。

名古屋市議員 沢田 ひとみ

令和7(2025)年 沢田 ひとみ議員 本会議質問等ダイジェスト



■2月定例会 個人質問

中小企業向けのロボット導入支援について

質問 地域経済を支える中小企業の多くが人手不足を経営課題としている。本市ではこれまで、中小企業デジタル活用支援事業においてロボット導入を対象とした補助制度を設けてきたが、申請件数は少なく制度の活用が進んでいない。ロボット導入を支援する相談体制や、より使いやすい補助制度を検討してはどうか。

答弁 名古屋市新事業支援センターにおいて、ロボット導入に関する相談体制を新たに整備する。さらにロボット導入時に必要な設備投資の補助金について、補助率を従来の4分の1から2分の1に引き上げる。(経済局長)



■6月定例会 議案外質問

アジア・アジパラ競技大会について

質問 大会を成功に導くためには、選手を含め大会関係者を温かくもてなし、安心感のある雰囲気をつくる必要がある。大会で名古屋を訪れる方々にとって、自国の方からサポートを受けられるのは非常に心強く安心感が生まれると考える。市内で暮らす外国人、特に留学生に選手らをサポートしてもらう仕組みを検討してはどうか。

答弁 開催都市である名古屋のおもてなしとして大会の価値をさらに高めると認識しており、留学生らを対象に、新たな本市独自の仕組み「名古屋版ウェルカムサポーター」の募集を前向きに検討する。(広沢市長)



